

# 会 議 記 録

市民参加協働部 市民参加・協働推進課

開催日	平成 25 年 7 月 17 日(水)	開催時刻	9 時 30 分から 11 時 30 分
会議名	上田城南地域協議会(平成 25 年度第 4 回)		
出席者	荒井委員、荒木委員、石井信子委員、石井真奈美委員、岩木委員、岩下委員、上原委員、斉藤委員、新谷委員、寺島委員、長岡委員、西川委員、牧野委員、宮下省二委員、宮下千元委員、宮島委員、山浦健太郎委員、山浦正嗣委員 (欠席委員) 西澤委員、山崎委員 (事務局) 池田地域振興政策幹、小泉市民参加・協働推進課係長、堀内市民参加・協働推進課主査		
会議次第			
1 開会			
2 会長あいさつ おはようございます。お忙しい中、出席ありがとうございます。本日は、初めにわがまち魅力アップ応援事業の審査があります。進行がスムーズにいくよう、皆様のご協力をよろしく願います。では早速審査を始めたいと思います。			
3 会議事項			
(1) わがまち魅力アップ応援事業の審査			
事務局： 申請事業の概要説明、庁内関係課の意見等の説明			
会長： 「上田道と川の駅おとぎの里」の皆さんです。願います。			
申請者： よろしく願います。(申請書に基づいて説明)			
委員： 花桃を植える計画ですが、上田市の市花「さくら」との整合性はどうか。			
申請者： さくらの次に咲くのが桃の花と言われていますが、天候の変動により咲く時期もその年により異なってきますので、桜、桃が春に咲く花セットとしてとらえております。			
委員： 枝が弱いと思いますので、支えの支柱があっても強風でダメになってしまう可			

能性があるかと思いますが心配はないですか。その辺の対策はお考えありますか。

申請者： 今までもいろんな木を植えてきて、どうやって支柱で抑え自分で根を這わせ養生させていくか、繰り返し実際に行ってきたので心配はないと考えています。

委員： 1000本以上を植えるとのことですが、植える場所は実際に決まっていますか。

申請者： この位置ということまでは決まっていますが、上田道と川の駅と林道沿いに間隔をとって植えていきたいと考えています。

会長： ありがとうございます。

## (2) 視察研修の報告

会長： では続いて、先日視察研修がありましたので、部会より報告をお願いします。

委員： 【第1部会】から視察研修の報告をします。お手元の資料に沿って説明しますのでよろしくをお願いします。まず目的として、農業振興の先進地に学ぶ中から、城南地域に応用できる農地の保全と再生の方向を見極めるために視察を行いました。研修先は、山梨県中央市の「道の駅とよみ農産物直売所」と「た・から農産物直売所」及び企業の農園づくり推進事業農園を視察してまいりました。

詳細は報告書のとおりですが、総括として、遊休農地解消に向けた取組について、かつて養蚕日本一として栄えた村がその代替作物として土壌改良を行い、スイートコーンの産地化を目指し、その結果日本一のスイートコーンの産地として定着しました。野菜等販路の拡大が、遊休農地の解消の決め手となり、行政、JAなどの農業団体の民間企業の協力により活動が活発に行われてまいりました。

もう一つの要因として、シルクの里振興公社が、地域の1/3を占める農地を中心とした地域資源の活用、地域のニーズに応じた効率的、機動的な農地利用を推進したり、様々な課題に取り組み地域の活性化を図っている点が挙げられます。

最後に、道の駅直売所を運営するに際しては、農協との連携がなくてはならず、行政と農協とが垣根を設けてしまっただけでは取組が進みません。商工会も入ることで、同じ目的に向かって綿密な連携をとり、推進していくことが求められると思います。

以上、資料を基に抜粋してお話させていただきました。

会長： ありがとうございます。何か質問ありますか。  
続いて第4部会をお願いします。

委員： 【第4部会】では飯田市へ視察に行ってきました。  
地域自治組織導入の背景、目的、経過等について、お手元の資料を基に説明します。

- ・導入の背景として人口減少、少子高齢化に伴う地域力低下及び地域への価値観の希薄化、地域活動の担い手不足などが挙げられています。
- ・次に目的として、行政と住民との協働による住民自治の拡大や住民の企画による地域づくりの推進、役員の負担軽減や人材育成がありました。
- ・経過として、市自治協議会連合会から市長へ提案があり、地域自治組織検討プロジェクトを設置して、検討協議の後、議会で「飯田市地域自治区の設置等に関する条例」が可決され、各地区で平成19年4月以降発足されました。

地域自治組織は、行政と住民の協働を推進する仕組みを構築するための手段として、地域協議会、自治振興センターとは別に住民の組織として自治会や各種団体、公民館等様々な組織が連携したまちづくり委員会が運営しています。

その他に、住民自治組織への支援制度や委託業務等についてもお話をいただきましたが、また資料を見ていただきたいと思います。最後にこの自治組織は住民サイドからの提案で始まり、公民館は行政組織サイド、民間組織サイドの双方に所属して活動を行い、自治組織の大きな原動力になっているとのことでした。

以上簡単ですが、視察の報告とさせていただきます。

会長： ありがとうございます。何か質問ありますか。無いようでしたら、次に地域協議会で実施する視察研修の件で、お手元に資料をお配りしてありますが、他の協議会が実施する視察ですが、関連がある部会の方は積極的に参加して勉強していただければと思います。

それでは、全体を通して連絡事項ある方をお願いします。

委員： 7/26(金)10時から第3部会でこの城南公民館を利用している団体の皆さんに意見を聞く場を持ちましたので、時間のある方は是非参加してください。

会長： 他にございますか。なければ以上で全体会を終了します。

### (3) 部会の開催

4 次回会議の開催と日程について

第5回城南地域協議会 平成25年8月20日(火)

第6回城南地域協議会 平成25年9月18日(水)

第7回城南地域協議会 平成25年10月16日(水)

5 閉 会